

事務事業評価資料

施策名	漁業経営の安定		所管部局課名	農政環境部農林水産局水産課					
事業名	ノリ養殖振興総合対策漁業共済掛金助成緊急対策事業		担当者電話番号	組合指導係 内線 4 1 5 9					
事業目的	ノリ色落ち被害等により疲弊しているノリ養殖業者に対して、補償内容の充実した共済への加入促進及び継続加入支援を行う。								
事業内容	ノリ養殖業者が兵庫県漁業共済組合に支払う掛金の一部を助成。 補助対象者 兵庫県漁業共済組合（兵庫県内のノリ養殖業者） 補助対象経費 純共済掛金の一部 補助率 純共済掛金のうち国庫補助を除く掛金額の15% （大規模災害等により前年度生産金額が基準生産額から5割以上の減収の場合15%加算）			事業開始年度	平成20年度				
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(71,807 千円) 71,807 千円		(62,825 千円) 62,825 千円		(46,480 千円) 46,480 千円			
	人件費	0 千円	従事人員 0.0人	836 千円	従事人員 0.1人	820 千円 従事人員 0.1人			
	総コスト (+)	71,807 千円	従事人員 0.0人	63,661 千円	従事人員 0.1人	47,300 千円 従事人員 0.1人			
事業の目標	補償内容の充実した共済への加入割合の向上。			[目標設定理由] 現在はノリ養殖業者の大部分が補償限度額の低い共済に加入しているため。					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	補助対象共済加入割合	80%	22	70% (1,026 千円)	71% (885 千円)	80% (581 千円)	88.0	89.0	100
評価結果	必要性	・明石海峡船舶事故及びノリ色落ち被害等により疲弊しているノリ養殖業者への支援として、補償内容の充実した共済への加入促進、共済制度への継続加入支援を図るために必要である。							
	有効性	・明石海峡船舶事故及びノリ色落ちにより大きな被害を受けた直後であり、補償内容の充実した共済への加入が促進されており、被害漁業者への支援、共済加入の促進を図るために有効である。							
	効率性	・水産系統団体と連携して加入促進を実施するなど、効率的な事業推進を図っている。							
	民間・市町との役割分担	・国、県、市町（任意）、水産系統団体と協調して補助を実施している。							
	受益と負担の適正化	・漁業者負担分については、国(55%)、県(通常：15%(大規模被害の場合：30%))、市町、水産系統団体を除いた額について、受益者として応分の負担をしている。							
実施方針	方向性	新規 廃止	拡充 縮小	継続 統合	継続 凍結(休止)	実施手法の見直し 延長		終期設定	
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	P F I	負担割合変更	事務改善	その他	
説明	明石海峡船舶事故及びノリ色落ち被害に対する緊急対策として3年間(H20~22)実施する。								